

袋井市の小学生の保護者の皆様へ

～平成30年度 全国学力・学習状況調査 結果報告～

1 学力・学習状況調査の概要

袋井市では、全国学力・学習状況調査に加え、小学校4・5年生、中学校1・2年生を対象に、袋井版学力・学習状況調査を実施しています。それぞれの調査の実施内容は以下のとおりです。

「全国学力・学習状況調査」  
文部科学省が、全国の公立小中学校の小学6年、中学3年を対象として、毎年4月中旬に国語と算数・数学、理科(3年に1回)の3教科や生活習慣等について調査を実施しています。

「袋井版学力・学習状況調査」  
袋井市独自に小学4・5年、中学1・2年を対象とし、4月中旬に国語と算数・数学の2教科や生活習慣等について調査を実施しています。本調査の実施の規模は、袋井市の他に、全国の希望する自治体や学校となっています。

以下に、平成30年4月に実施された結果を掲載しました。

2 全国学力・学習状況調査の結果からみた児童の傾向【小6】

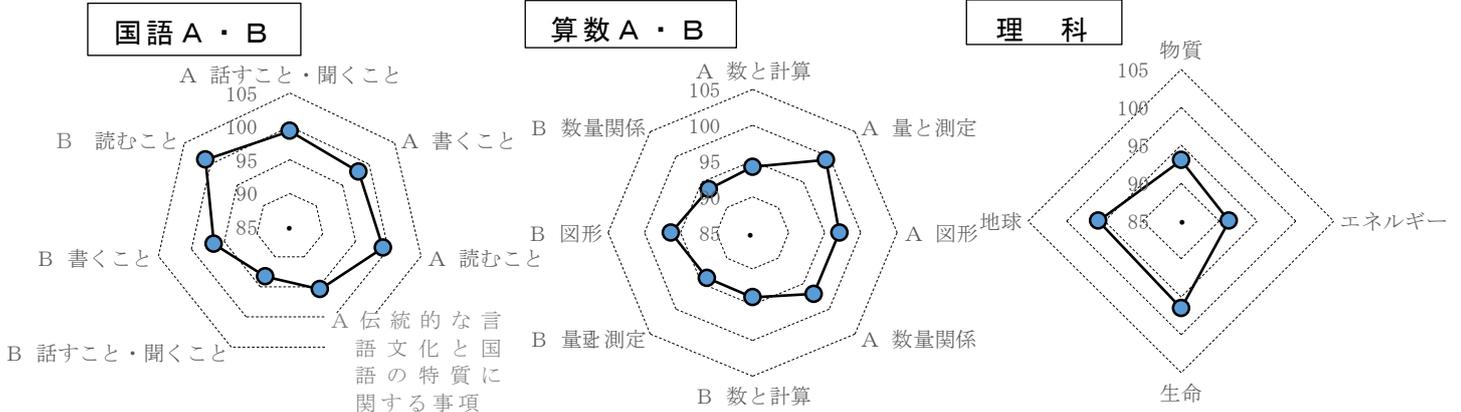
(1) 教科に関する調査の結果

表1 全国平均正答率と比べた袋井市の指数

	国語	算数	理科
A 知識	96	98	95
B 活用	95	93	(知識・活用)

※全国平均正答率を100とした指数で数値を表しています。

(2) 学習指導要領の領域の結果



(3) 良いところ(O)と課題(▲)

国 語	算 数	理 科
○考えを主張と根拠の形で表す。 ▲話し手の意図を捉える。 ▲漢字を文の中で正しく使う。	○単位量当たりの大きさを求める。 ▲小数のわり算の意味を理解する。 ▲いくつかの数の関係を用いて説明する。	○根拠を基に妥当な考えをつくる。 ▲問題の回路図を細部まで確認する。 ▲検流計の針の向きと目盛りを図に表す。

#### (4) 生活習慣や学習環境に関する調査の結果

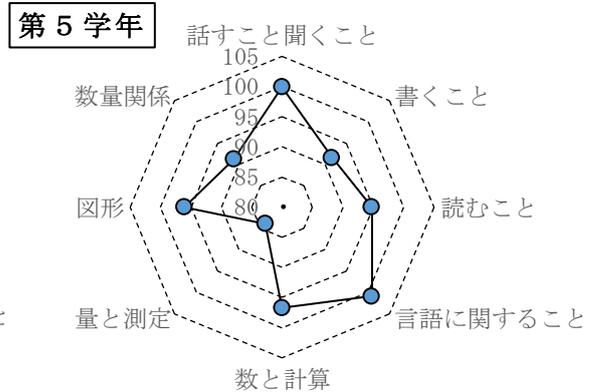
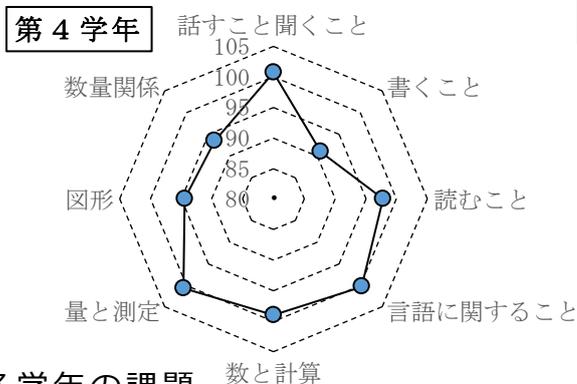
- ・ 基本的な生活習慣の項目や道徳性に関する項目の回答に意識の高さが見られます。
- ・ 「家で学校の宿題をする」児童の割合は、97.6%と高い傾向にあります。しかし、「自分で計画を立てて勉強をする」児童や「学校の授業の予習や復習をする」児童の割合は、それぞれ68.9%と60.5%と、全国平均同様低い傾向にあります。
- ・ 「地域や社会の問題や出来事に関心がある」、「家で授業の予習や復習をする」、「新聞を読む」と回答した児童は、どの教科においても高い正答率となりました。

### 3 袋井版学力・学習状況調査の結果からみた児童の傾向【小4・小5】

#### (1) 教科に関する調査の結果

	国語	算数
小4	99.7	98.1
小5	98.6	93.1

※全国平均正答率を100とした指数で数値を表しています。



#### (2) 各学年の課題

	国語	算数
4年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 資料を見てレポートに加える内容を考える。</li> <li>・ 漢字を正しく書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ わり算の関係を式に表す。</li> <li>・ 紙を広げた図形の形を求める。</li> </ul>
5年	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 掲示物に適した資料を選ぶ。</li> <li>・ インタビュー結果を要約する。</li> <li>・ 漢字を正しく書く。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 空間にある点の位置を表現する。</li> <li>・ 長方形を組み合わせた図形の面積を求める。</li> </ul>

### 4 今後について

#### ○授業で「考える力」を付けていきます。

本市の課題となる「B活用」は、これからの社会で求められる「思考力・判断力・表現力」につながるものです。児童がこの力を身に付けるために、袋井市では、自分の考えをもち、考えを比較したり順序立てたり、分類したりすることを通して、さらに考えを深める「思考ツール」を活用した授業を進めていきます。

#### 思考ツールについて



#### ○家庭学習の充実を図ります。

家庭学習の時間を確保することや家庭学習の計画を立てて勉強すること、授業の予習や復習を行うことが学力に影響を与えます。このことは、全国や袋井市の学習状況調査のデータからも分かります。そこで、集中して家庭学習に取り組む時間を確保することや質を高めていくことが大切になります。袋井市では、家庭学習の充実に向け、家庭と学校が協力できるよう支援してまいります。

今後も、未来を生きる子どもたちのために家庭と学校とが協力し合い、子どもたちの学びや成長を支えていただきますようお願い申し上げます。

※各学校の結果の詳細は、各学校から後日、お知らせします。